

越谷市千間台東1丁目2番地1
特定非営利活動法人越谷らるご
電話 048-970-8881
理事長 増田良枝

「一人ひとりちがうその人の事情を理解し、気持ちに共感し、成長と学習をきめ細かに支援する」という設立趣旨を大切に、継続的な支援活動を行ってきた。とりわけ、平成20年度は、「職員・ボランティアのスキルアップと基盤強化のための研修事業」（2008年1月～2009年1月実施 Panasonic NPO サポートファンド助成事業）を実施し、職員などの有効な研修ができ、報告書を作成した。そうした成果として、団体の人的基盤が強化され、結果的にフリースクールの子どもたちの数も増えている。

また、昨年度に引き続き、越谷市と協働事業を継続したことや埼玉県教育局主催の登校支援会議に出席したことなど行政や他団体との連携をさらに深めることができた。

1 事業の成果

(1) フリースクール事業

- ・平成20年度は33名でスタートし、11名（3月末時点で3名）が退会し、24名が入会した。（3月末の在籍：46名）
- ・子ども発案で伊豆大島合宿（17名参加）をキリン財団の協力をえて実施した。
- ・音楽活動を助成金事業（さいたまコープ、埼玉県NPO基金）として行い、他団体と協働するなどして事業所内外で9回の演奏会を実施できた。
- ・食育活動として「ひるめし食堂」を週1回、実施した。
- ・進学希望者全員、進学が決まった。
- ・2社の民間企業とのスポーツ交流会を継続して実施した。
- ・芸術活動を支援する民間団体のインターン生を受け入れ講座（演劇）を開催した。
- ・日本フリースクール大会に参加し、活動発表をした。
- ・フリースクール全国ネットワーク主催の文化祭に参加した。
- ・保護者会（2回実施）、保護者面談（1回実施）を実施した。
- ・関係機関と連携し、スクール生や保護者の支援を行なった。

(2) 子どもとの関係や対人関係に悩む人の相談に応じ、互助活動を支援する事業

- ・親の会を、定期的に行うことができた。年度後半はフリースクール卒業生に協力してもらい、体験談を聞く機会を設けた。
- ・新たに秩父・東松山保健所から講師派遣の依頼を受けるなど他団体と連携を深めた。

(3) 生涯学習にかかわる事業

- ・子どもゆめ基金の助成金（4年目）で、5月より土曜日に、20代前半までの子ども・若者を対象に映画制作を行い、3月に上映会を開催した。
- ・昨年に続き、埼玉県ひきこもり集いの場運営補助として、20歳以上の居場所「ほっとりんご」を月2回程度計画通り実施した。
- ・平成17年度越谷らるごが中心となって立ち上げた、行政と地域との協働事業「わくわく体験プロジェクト」を7月以降、4回活動し、3月に報告冊子を作成した。
- ・ジャズミニコンサートは、昨年同様開催した。

- ・講演会（高岡健氏、芹沢俊介氏）を行った。また他団体と協働し、講演会（多田元氏）、学習会（難波光紀氏）を実施した。

（４）活動の中で得られた子どもの教育と生涯学習についての意見を広めるための事業

- ・越谷らるご通信、子ども通信を寄付された印刷機を活用し、効率的に発行できた。またホームページの更新、メールマガジンの発行など予定通りできた。とりわけ、ホームページは、埼玉県NPO活動推進課が主催するホームページコンテストで最優秀賞を受賞し、高い評価を受けた。

講師活動としては、保健所（越谷、川口、東松山、秩父）、埼玉県、スクールソーシャル協会、松伏町教育委員会、八潮市教育委員会、フリースクール全国ネットワークから依頼があり、スタッフを派遣した。また埼玉県教育局の登校支援会議に出席した。

2 事業の実施にかかわる事項

特定非営利活動にかかわる事業

事業名	事業内容	実施場所
（１）フリースクール事業	年間を通して、学校以外の子どもの居場所・出会い・交流・学習の場の提供、活動支援、相談活動、見学・体験入会などの実施、情報提供などを行った。新たな活動として、「ひるめし食堂」を開始した。またフリースクール全国ネットワーク主催のイベントに参加した。	本法人の事業所他
（２）子どもとの関係や対人関係に悩む人の相談に応じ、互助活動を支援する事業	親の会 毎月1回、年間を通して実施し、各回10名前後が参加した。	本法人の事業所
	相談活動 不登校、ひきこもり、家族関係の問題などの相談を受けた。	本法人の事業所他
（３）生涯学習にかかわる事業	映画制作（アップルシネマプロジェクト） 子ども若者を対象に（延べ323名参加）5月より3月までの土曜日に活動し、3月に作品の上映会（53名参加）を開催した。	本法人の事業所他
	ほっとりんご 20歳以上の人の居場所として毎月2回、座談会や調理など多様な活動を実施した。	本法人の事業所他
	行政と地域との協働事業（わくわく体験プロジェクト） 年3回、カヌーや野外料理、お菓子作りの体験活動と不登校の体験談を聞く会を1回行い、年度末に報告書を作成した。	中央市民会館他
	講演会・学習会 2回の講演会（高岡健氏、芹沢俊介氏）と他団体と協働での学習会（難波光紀氏）、講演会（多田元氏）を1回ずつ開催した。	本法人の事業所
	ジャズ・ミニ・コンサート ジャズピアニスト板倉克行氏らによる講座等を4回開催した。 各回20名前後の参加者があった。	本法人の事業所
（４）活動の中で得られた子どもの教育と生涯学習についての意見を広めるための事業	通信の発行 毎月20日に（7・8月号のみ合併号）越谷らるご通信を発行した。 子ども通信『Happy Go Lucky』も発行した。	本法人の事業所他
	インターネットによる発信 メールマガジン（毎月発行）・ホームページの刷新・発行を行った。	本法人の事業所
	講師派遣 行政、民間などから依頼され講師（職員・ほっとりんごメンバーなど）を派遣した。	保健所他
その他	ネットワーク SAITAMA21 運動よりパソコン寄贈を受けた。 「職員・ボランティアのスキルアップと基盤強化のための研修事業」（2008年1月～2009年1月実施 Panasonic NPO サポートファンド助成事業）を実施した。スタッフ全体の学習会や他団体訪問を行い、職員などの有効な研修ができ、報告書を作成した。	本法人の事業所他